

区立 東砂第四保育園



【住所】 江東区東砂7丁目17番35号101

【電話番号】 03-3648-7750

【開設年月日】 1978年5月1日

【定員】

1歳児 りす組	2歳児 うさぎ組	3歳児 ばんだ組	4歳児 きりん組	5歳児 ぞう組	合計
14名	18名	20名	20名	20名	92名

【受け入れ開始月齢】 1歳～

【開所時間】 7:30～18:30

【延長保育時間】 18:30～19:30

【延長保育受け入れ月齢】 1歳児～

【スポット延長保育料金】 100円/15分

【延長・スポット延長保育時の補食、夕食の提供（料金体系）】

〔補食〕有（延長保育料に含む） 〔夕食〕無

【実施している子育て事業】

マイ保育園ひろば（園行事参加、園庭開放、ホールあそび

水あそび、栄養士による相談、子育て悩み相談）

緊急一時保育

【保育園の1日】

時間	乳児(1・2歳)	幼児(3・4・5歳)
7:30	開園・随時登園	開園・随時登園
8:45	クラス保育 あそび	クラス保育 あそび
9:15	げんきっこタイム おやつ 園庭あそび・散歩 室内あそび	げんきっこタイム 水分補給 園庭あそび・散歩 課題保育
11:30	給食	
12:00		給食
12:15	昼寝	
13:15		昼寝
14:30	目覚め	目覚め
15:00	おやつ 園庭あそび 順次降園 室内あそび	おやつ 園庭あそび 順次降園 室内あそび
18:30	延長・スポット延長保育	
19:30	閉園	

【園へのアクセス】



東西線 南砂町駅 徒歩約15分

都バス 東砂四丁目下車 徒歩約5分

旧葛西橋下車 徒歩約5分

【園内図】

園庭門					園庭					プール
テラス										
1歳児 保育室 りす	2歳児 保育室 うさぎ	3歳児 保育室 ばんだ	4歳児 保育室 きりん	5歳児 保育室 ぞう	ホール					
廊下										
給食室		洗濯 室	トイ レシ	玄関	事務室	衛生 室	作業 室	トイ レシ		

【年間スケジュール】

月	行事	月	行事	その他の 行事
4	進級を祝う日	10	運動会	保護者会
	入園を祝う日	11	収穫祭	保育参観
5	こどもの日のつどい		園外保育（4歳児）	保育参加
	園外保育（5歳児）	12	クリスマス会	個人面談
6	プール開き	1	新年こども会	避難訓練
7	七夕なつまつり	2	節分	身体測定
8	プール閉い	3	ひなまつり	健康診断
9	引き渡し訓練		就学祝賀会	歯科健診





区立保育園統一保育理念

- ★こどもの人権や主体性を尊重し、自己肯定感を持てる子に育てます
- ★保護者に寄り添い、子育てを支援します
- ★地域社会と信頼関係を築き、子育ての輪を広げ、共に歩みます

保育目標



丈夫な体

- ☆あそびを中心とした生活の中で、体幹・四肢を鍛え運動能力を高める
- ☆望ましい生活習慣を身につけ、健康で、丈夫な体づくりをする
- ☆様々な食育活動を経験し、自ら健康な体をつくる力を養う

豊かな心

- ☆こどもの長所や主体性を認め、自己肯定感を育む
- ☆こどもの発想を大切にし、そ・う・そ・う力を育む
(イマジネーションとクリエイティブ)
- ☆人との温かい関わりを通しておもいやりの心を育む



からだ★パワーアップ



～食べることは生きること～

東砂第四保育園ではお腹がすくリズムのもてるこども・食べたいもの、好きなものが増えるこども・一緒に食べたい人がいるこども・食事作り、準備に関わるこども・食べたいものを話題にするこどもを育むため、食育活動『からだ★パワーアップ』に取り組んでいます。



東砂第四保育園では『丈夫な体』『豊かな心』を保育目標に、こども達の生きる力の基礎作りに取り組んでいます。中でも体育的な活動を特色とし、特に力を入れています。こども達の「もっとやりたい!」「またやりたい!」と思う、こどもの心を動かす【運動・心動・感動】の活動に取り組んでいます。また、乳児期からのこどもの本来の生活を大切に考え、【食べて・動いて・よく寝よう!】という生活リズムの改善にも取り組んでいます。

げんきっこタイム

毎朝、全園児で体操を行い、太陽の光を浴び、心身ともに気持ちの良い一日の始まりにしています。



ランニング



げんきっこタイムで身体を起こした後は園庭でランニング。走ることを習慣にすると瞬発力や持久力が高まり、健やかな身体づくりの一助となります。また、忍耐力が付き『諦めない心』を育みます。

なわとび

ランニングの後は、なわとびの年齢別カリキュラムを基になわとびに取り組み、日々の積み重ねの中で達成感を味わい、挑戦する気持ちを育みます。



さんぽ

徒歩1分の砂町公園をはじめ、近隣にはたくさんの公園があり、季節や目的、こどもたちの発達に合わせて散歩に行きます。



園庭あそび



太鼓橋や滑り台をはじめ、砂あそび、泥んこあそび、コンピカーや三輪車など、こどもたちが工夫を凝らして遊んでいます。毎夕の園庭あそびで午後たくさん体を動かして過ごします。

ほっぴ! すてっぴ! じゃんぷ!

【幼児期に身につけておきたい36の基本動作(文部科学省)]を取り入れながら、様々な遊具を組み合わせ、毎月、全園児が同じテーマで体育活動に取り組み、体感や四肢を鍛えます。

